令和5年度「福岡市産学連携交流センター」指定管理者業務評価表

1 基本情報			
施設名	福岡市産学連携交流センター	指定管理者	西鉄ビルマネージメント(株)
指定期間	令和3年4月1日から令和8年3月31日	所管課	経済観光文化局創業・大学連携課

2 評価基準		
	評価基準	配点
	極めて良好な施設運営状況であった。(協定等の業務内容をはるかに上回る運営状況)	5
	良好な施設運営状況であった。(協定等の業務内容を上回る運営状況)	4
	通常の施設の運営状況であった。(協定等の業務内容通りの運営状況)	3
	やや課題のある施設の運営状況であった。(協定等の業務内容を下回る運営状況)	2
	改善を要する、または不適切な施設の運営状況であった。(協定等の業務内容をはるかに下回る運営状況)	1

3 評価項目			
	評価項目 (各項目5点満点)	得点 [A]	評価の理由
I	施設の管理運営に関する事項	35	
	1 実施体制(配置する人材、組織体制、研修体制等)	4	<ul style="list-style-type: none"> ・大雨や台風時などに、早期の現場確認等を実施し、施設の安全管理に努めていたため、4点の自己評価は妥当。 ・清掃については入居者からも概ね良い評価(満足+やや満足=9割)を得ていたため、4点とする。 ・設備の故障時は市に迅速に報告を行っていたため、4点の自己評価は妥当。 ・分析機器室については、管理運営業務の再委託先変更に伴う円滑な業務の引継に尽力していたため、4点の自己評価は妥当。
	2 清掃・衛生管理	4	
	3 保安警備、危機管理	4	
	4 施設及び附属設備の保守管理、点検、維持補修	4	
	5 化学系施設の管理	3	
	6 分析機器室の管理運営	4	
	7 適切な事務手続(使用料等の徴収、使用許可等)	3	
	8 適切な経理事務(各種帳簿や現金取扱い等)	3	
	9 日常業務・定期業務の報告、是正対応	3	
	10 入居者等サービス向上への取組み	3	
II	産学連携交流の推進に関する事項	20	
	1 入居者の情報収集及び的確な情報発信	2	<ul style="list-style-type: none"> ・広報は10件以下であったことから、より積極的な情報収集および広報が必要。 ・イベントについては、入居者のニーズに合致した内容を見極めて改善していく必要がある。 ・入居者の事業支援を実施するにあたり、まずは入居者のニーズを適切に把握する必要がある。 ・効果的な産学連携交流の推進については、研究シーズの事業化を推進に係る新たな業務の実施にあたり、九州大学との調整等、適切に実施していたことから、4点とする。
	① 適切・的確な情報収集	2	
	② 効果的な広報の実施	2	
	2 産学連携交流の推進に寄与する催事の開催	3	
	① イベント等の開催頻度	3	
	② 効果的なイベント等の実施	2	
	3 入居者の事業支援	4	
	① 入居者の事業支援の頻度	4	
	② 入居者の効果的な事業支援の実施	3	
	4 効果的な産学連携交流の推進に関する理念・取組み	4	
III	経済性・効率性に関する事項	7	
	1 収支の実績	3	<ul style="list-style-type: none"> ・相見積の実施により、価格の適正性が保たれていた。 ・経費の縮減については、未使用時に消灯や空調機の運転時間の削減等の対策を講じ、適切な対応が見られたため、4点とする。
	2 経費の縮減	4	
IV	センター運営の総合的な評価	3	
	1 センターの設置主旨に沿った効果的な運営	3	<ul style="list-style-type: none"> ・基本協定書等を遵守した管理運営が実施されていた。
	【合計】	65	

4 市による総合評価	A:70点以上 B:65~69点 C:60~64点 D:55~59点 E:55点以下
B	<p>【評価できる点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・光熱費の上昇に対して、未使用時の消灯や空調機の運転時間の削減等の適切な対策を講じていた。 ・駐車場利用者や周辺道路利用者の増加に対処するため、駐車場の一方通行化やミラーの設置等の対策を講じていた。
	<p>【課題、改善が必要な点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入居者の情報やニーズを適切に収集・把握し、有識者とのマッチング等を通じて課題解決に資するような役割を期待したい。 ・FiaSのブランディング向上のため、より積極的な情報発信を期待したい。
65	